

梅屋庄吉認知度等調査結果【担当課:文化振興課】

(アンケート期間) 平成30年1月12日～1月26日(14日間)

(調査の目的)

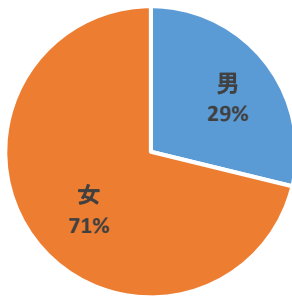
長崎県出身の実業家・梅屋庄吉の県内での認知度を調査し、これまでの取組の検証と今後の施策に役立てるもの

(調査対象) ながさきWEB県政アンケート全モニター395名

(回答状況) 回答者 361名(回答率 91.4%)

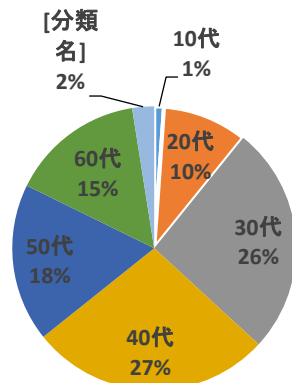
※小数点以下第1位を四捨五入しているため、100%にならない場合があります。

(回答の属性)



男女別

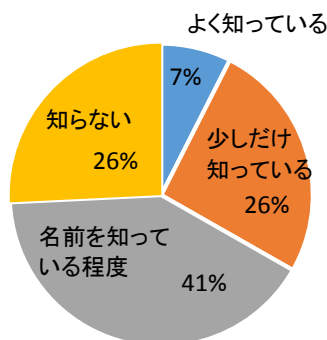
区分	人数	構成比
男	104	29%
女	257	71%
計	361	100%



年齢別

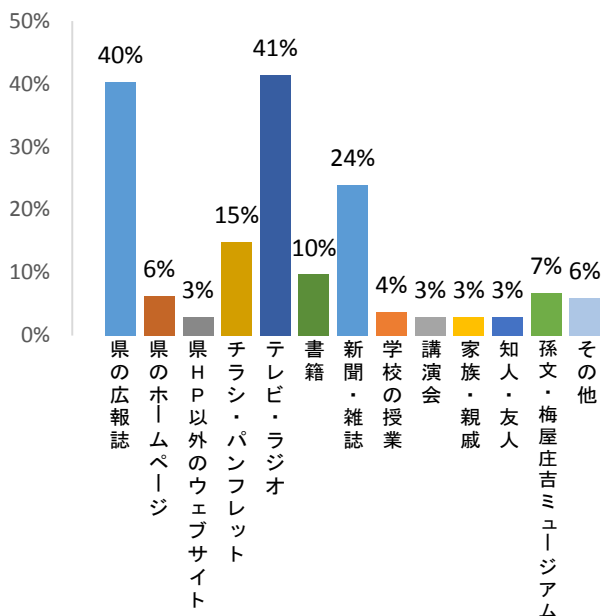
区分	人数	構成比
10代	4	1%
20代	35	10%
30代	94	26%
40代	99	27%
50代	65	18%
60代	55	15%
70代以上	9	2%
計	361	100%

Q1) 梅屋庄吉は、中国辛亥革命の指導者・孫文を物心両面で支え続けた長崎県出身の実業家です。梅屋庄吉のことを知っていますか。



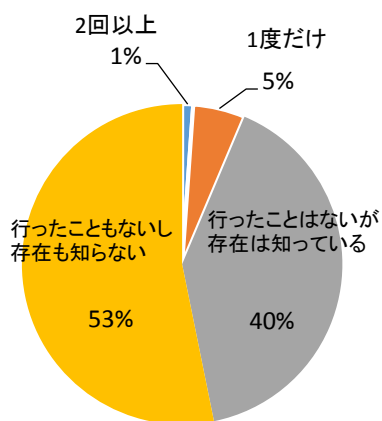
選択肢	回答者数	構成比
1 よく知っている	27	7%
2 少しだけ知っている	93	26%
3 名前を知っている程度	148	41%
4 知らない	93	26%
計	361	100%

Q2) Q1で「知っている」と回答された方にお尋ねします。どこで梅屋庄吉のことを知りましたか(複数回答可)。



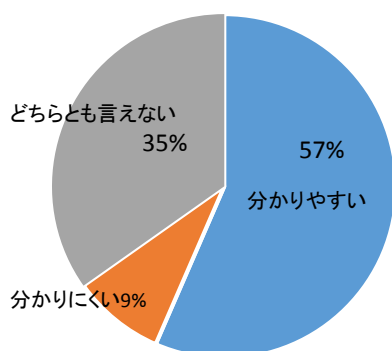
選択肢	回答数	割合
1 県の広報誌	108	40%
2 県のホームページ	17	6%
3 県のホームページ以外のWEBサイト	8	3%
4 チラシ・パンフレット	40	15%
5 テレビ・ラジオ	111	41%
6 書籍	26	10%
7 新聞・雑誌	64	24%
8 学校の授業	10	4%
9 講演会	8	3%
10 家族・親戚	8	3%
11 知人・友人	8	3%
12 孫文・梅屋庄吉ミュージアム	18	7%
13 その他	16	6%
回答対象者	268	—

Q3) 県と長崎市は、平成26年4月に「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム(以下、ミュージアムという。)を長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館に開設しました。ミュージアムへ行ったことがありますか。



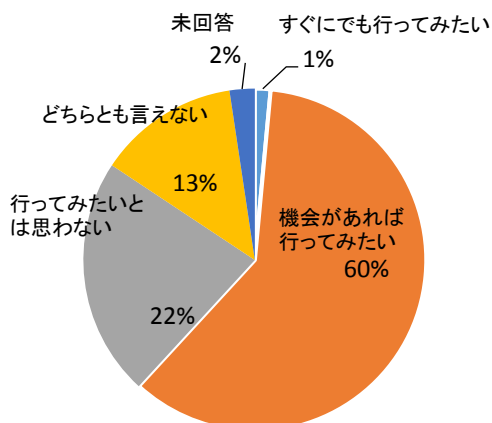
選択肢	回答者数	構成比
1 2回以上行ったことがある	4	1%
2 一度だけ行ったことがある	19	5%
3 行ったことはないが存在は知っている	146	40%
4 行ったこともないし存在も知らない	192	53%
計	361	100%

Q4) Q3で「行ったことがある」と回答した方へお尋ねします。ミュージアムでは、孫文と梅屋庄吉の歴史や日本の近代史における長崎の役割などを紹介していますが、内容は伝わりやすかったですか。



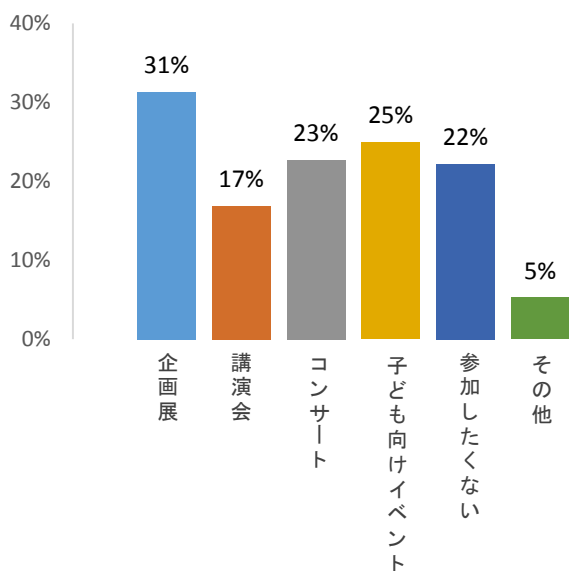
選択肢	回答数	割合
1 分かりやすい	13	57%
2 分かりにくい	2	9%
3 どちらとも言えない	8	35%
回答対象者	23	100%

Q5) Q3で「行ったことがない」と回答された方にお尋ねします。ミュージアムは、これまでにない設備（一部の展示ケースをタッチパネル式とし、アニメーションなどを通じて展示資料を分かりやすく解説。また、3つの体験コーナーを設置。）を整備していますが、今後行ってみたいと思いますか。



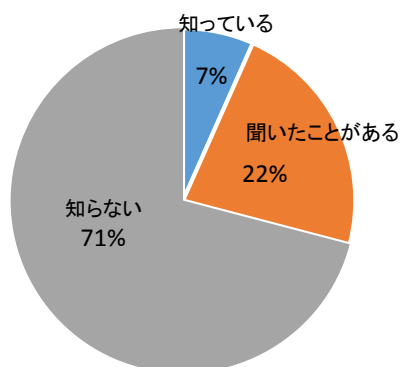
選択肢	回答数	割合
1 すぐにでも行ってみたい	5	1%
2 機会があれば行ってみたい	204	60%
3 行ってみたいとは思わない	76	22%
4 どちらとも言えない	45	13%
5 未回答	8	2%
回答対象者	338	100%

Q6) 県では、孫文や梅屋庄吉の生誕日などの記念日が集中する11月を「孫文・梅屋庄吉友情月間」と定めて、様々な取組を行っています。どのようなイベントであれば参加したいと思いますか（複数回答可）。



選択肢	回答数	割合
1 孫文と梅屋庄吉に関する企画展	113	31%
2 孫文と梅屋庄吉に関する講演会	61	17%
3 ミュージシャンによるコンサート	82	23%
4 子ども向けの切り絵、宝探しなどのイベント	90	25%
5 参加したくない	80	22%
6 その他	19	5%
回答対象者	361	—

Q7) 中国とゆかりの深い長崎県は、辛亥革命はじまりの地である中国湖北省と平成23年(2011)に友好交流協定を締結しましたが、このことをご存知ですか。



選択肢	回答数	割合
1 知っている	24	7%
2 聞いたことがある	81	22%
3 知らない	256	71%
計	361	100%

Q8)その他、「孫文・梅屋庄吉と長崎」プロジェクトに関するご意見やご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

(主な意見)

- ・もっと全国的にアピールすべき
- ・テレビや新聞での広報に重点を置いたほうが良い
- ・小中学校の出前講座など積極的な行動も良い
- ・子供が楽しめるイベントを行えば、足を運びやすい
- ・子供が読書感想文で授賞したことにより梅屋庄吉を知った。もっと、広報活動を行うべき
- ・メディアを通じた広報活動により、観光客(修学旅行やクルーズ船客含む)も知って楽しめる工夫が必要

- ・壱岐出身の梅屋庄吉の妻・トクさんのことも広く知ってもらいたい
- ・このプロジェクトで日中友好が広がれば良い
- ・台湾の孫文記念館の記念像のところに梅屋庄吉のことが記載されて感動した。講演会よりメディアを使って孫文の方から入ってPRする方が良い
- ・地元の史談会などに託してその地の認知度アップを図るのが良い
- ・この時代に日本の長崎人が応援しているのに中国本土は分かっていないのでは
- ・新しい施設を作るのであれば、バリアフリーの対応が必要
- ・長崎県は中国と縁が深いので友好の架け橋になってほしい
- ・興味があってネットで検索して読むぐらいの手段しかないと思っていたが、ミュージアムの存在を知ったので行ってみたい

- ・隣国の中国・韓国を大切にすることがある
- ・認知度が低いような気がする。複数の旅番組で取り上げてもらう必要がある
- ・「湖北省との友好交流協定締結」による具体的効果を知りたい。また、この協定により何を目指すのか、そのためのマイルストーンも併せてお願いしたい
- ・浅田次郎氏の小説で少し知っている程度だが、梅屋庄吉の奥様が豪快な方でドラマに向いてるかも知らない
- ・ミュージアムの展示を見ていただくため観光客向けにさるくに入れるだけではなく、市民向けのイベント等がないと全然気付かない。Instagram利用での広報が効果的
- ・他県出身の私から見ると名前がマイナーすぎる